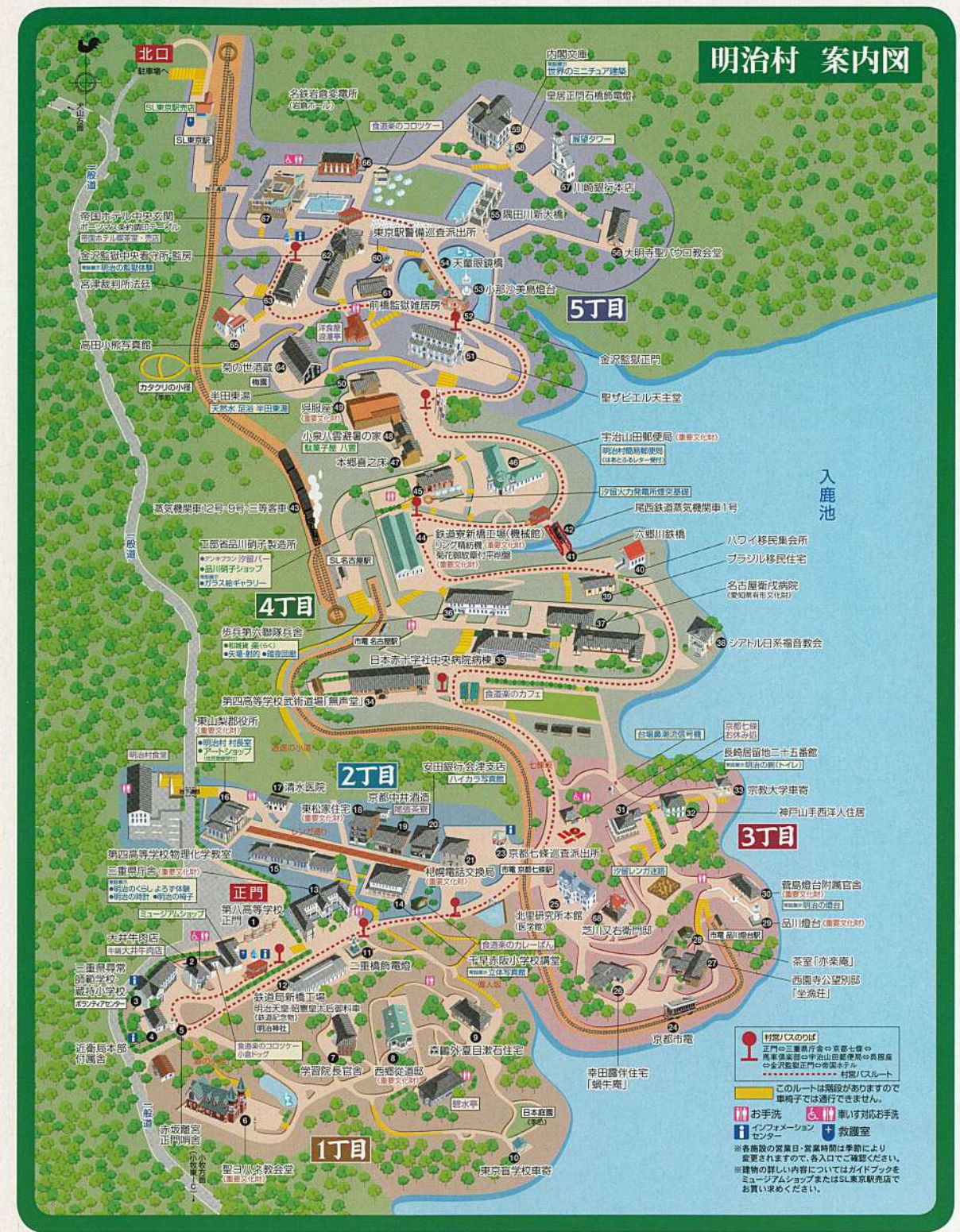


MEIJIMURA

明治村だより

Vol.58 2009 Winter

旧東宮御所の家具 ~赤坂離宮を彩った華麗なる宮廷家具~ 2
 小説「食道楽」に見る明治のグルメ 黒岩比佐子 6
 冬の催しもの 7



平成 21 年 11 月 28 日発行
 「明治村だより」第 58 号 (平成 21 年 冬)
 発行 博物館明治村
 〒484-0000 愛知県犬山市内山一丁目
 電話 (0568) 67-0314
<http://www.meijimura.com>
 製作 大日本印刷株式会社



表紙写真
 「白銀の聖ヨハネ教会堂」鎌田芳郎

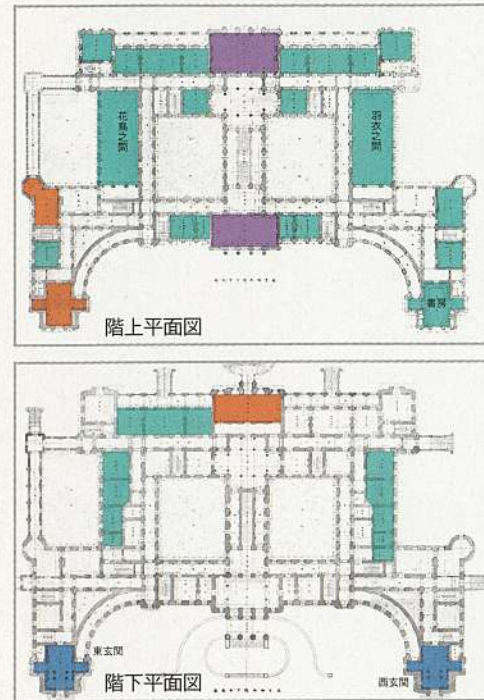
「明治村だより」第 59 号発行のお知らせ
 発行時期 平成 22 年 3 月中旬 (予定)
 申込方法 「明治村だより」第 59 号ご希望の旨及びご住所・お名前を明記の上、送料 140 円切手とともに封書にてお申し込み下さい。

2009年							2010年													
12月	日	月	火	水	木	金	1月	日	月	火	水	木	金	2月	日	月	火	水	木	金
		1	2	3	4	5						1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28						

カレンダーの■が休館日です

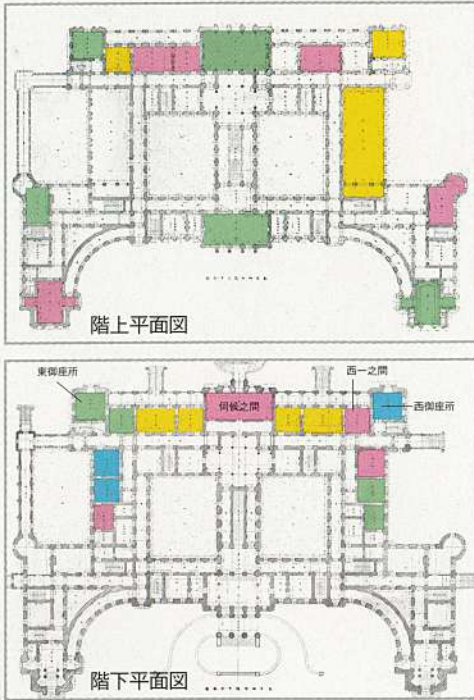
帝室会計審査局録より判明した室内装飾業者

図3 家具の輸入業者



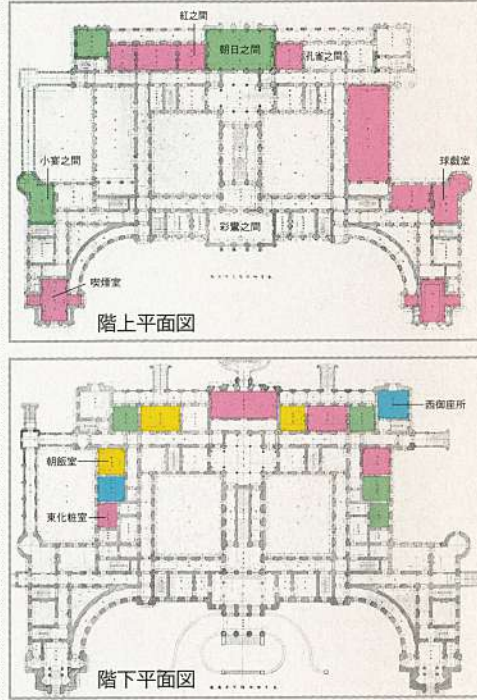
- 輸入業者
- エンシュル (フランス)
 - モスレ (ドイツ)
 - フォルディノア (フランス)
 - 杉田幸五郎

図2 カーテン裂地の製作者



- 施工業者
- 曾和商店 (曾和嘉一郎)
 - 飯田新七
 - 西村総左衛門
 - 川島甚兵衛

図1 壁張裂地の製作者



- 施工業者
- 曾和商店 (曾和嘉一郎)
 - 飯田新七
 - 西村総左衛門
 - 川島甚兵衛



● **朝日之間 (階上第一客室)**
朝日之間は工事中は第一溜り、第一客室などと称され、装飾などにも非常に力が入られた部屋です。家具の納入業者はフランス人エンシュール (Hoentschel, Georges 一八五五—一九一五)^{※1}です。彼はフランスにおいて様々な焼き物の製作に携わる一方、一九〇〇年のパリ、一九〇四年のセントルイスの万国博覧会の内装なども手がけ、フランス有数の室内装飾家として、フランスの勲章、レジオン・ドヌール、オフィシエを受章しています。
壁張は緑色花形織出模様の金華山織、カーテンは草色地御紋章入金華山織でいずれも製作者は曾和商店と記録されています。

家具の名称	数量	単価/ポンド
ルイ16世風白大理石附長方形大机	1	240
緑色大理石附置台	2	84
壁取付台	2	256
大長椅子	4	113
肘掛椅子	10	52
並椅子	10	33.12
輕椅子	8	28

※1 <http://www.grespaisaye.fr/ecolecarries/hoentschel.html>
http://fr.wikipedia.org/wiki/Georges_Hoentschel



サイドボード



肘掛椅子

旧東宮御所の家具

明治村開村45周年記念特別展

～赤坂離宮を彩った華麗なる宮廷家具～

開催によせて



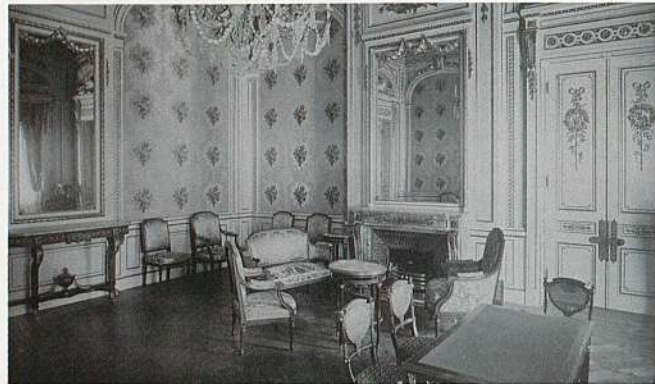
片山東熊

東宮御所建築の経緯については先号で紹介いたしましたので、今回は室内意匠についてご紹介いたします。
東宮御所の設計の中心となった片山東熊は建築家として建物を設計するだけでなく、室内装飾において多くの業績を残しています。片山が室内装飾、特に家具に関心を持つ契機となったのは、建築及び室内装飾に造詣の深い有栖川熾仁親王とともに宮殿建築と室内装飾の調査のため、ヨーロッパの数多くの宮殿などを視察したことと考えられています。その後片山は明治宮殿御造営事務局に出仕し、宮殿装飾を担当し、製作現場を確認するためドイツ・ハンブルグへ渡ったことも、彼に室内装飾への関心を一層深めることに寄与したのではないのでしょうか。博物館明治村には有栖川宮邸で使用された家具、明治宮殿で使用された家具も残っており、片山がどのような室内空間を構築していたのかをうかがい知ることができます。
片山は一生涯中、五度欧米へ視察および調査出張を行っています。そのうちの三回が東宮御所御造営局在任中です。いつも単独で渡るのはなく、部下や関係する職人数人を引き連れてのものでした。これについて東宮御所御造営局で部下として片山と家具選定の仕事に就いてい

た山本直三郎が次のように語っています。
「博士独り見聞を高めても実地事に当る人にも充分理解する者が有つて呉れねばならぬ(中略)資に材料を外国に仰ぐのみにては日本建築界に貢献する所少しとなし、博士は其の幼稚なる建築界に大なる覚醒を与へその進展を促さん事を期し先づ最初にも最も入り易く行はれ易き国産織物を改善して装飾用織物の製出に着眼せられ、高価を払って欧米の織物の見本を蒐集し、此を京都機械織家の参考に資せしめて新しき機械織法を試みせしめ、幾多苦心の結果辛じて装飾織物の産出を見るに至った。東宮御所内部装飾織物は悉く博士自らの督励鞭撻に依つてなるものを採用して国産を誇りとして居る。爾来国産織物の産出俄然急足の進歩を来し今日の發達を見るに至った」(『建築雑誌』三七二号 一九一七年)
東宮御所の室内装飾について現在遺されている会計文書(帝室会計審査局録 東宮御所御造営)から、部屋毎に家具の納入業者および種類・点数・購入価格、カーテン裂地製作者、壁張裂地製作者が判明しています。基本的には右記にあるように壁張やカーテンの裂地製作は輸入した見本を元に、国内四社の織物業者に織らせ(図1、2参照)、家具については基本的にフランス・ドイツの業者を通じて輸入し、冒険的に若干の家具を日本の業者に製作させています(図3)。



花置台



大肘掛椅子



長椅子

家具の名称	数量	単価/フラン
彩染絹胡桃樹製肘掛椅子	4	750
同上椅子	4	560
同上5メートル8長椅子	1	2,400
同上1メートル3長椅子	1	1,600
背付大椅子	1	1,050
軽椅子	4	350
コンソール	1	2,000

家具の名称	数量	単価/フラン
金鍍金付家具	1	4,500
上部羅紗付机	1	1,700
上部大理石小机	1	800
小机	1	600
胡桃樹製花置台	2	1,500
1m25cmの釣り燭	1	3,000

●**紅之間 (階上東三之間)**
 紅之間は皇太子の謁見所と朝日之間の間に位置する部屋で、控えの間とされ、この部屋の家具もフルデコアが納めたものです。
 カーテン、壁張裂地とも飯田新七が納入しています。



肘掛椅子



テーブル

家具の名称	数量	単価/フラン
彩染絹付塗木製肘掛椅子	8	900
同上 椅子	6	675
長椅子	2	3,000
背付大椅子	1	1,400
軽椅子	6	1,300
彩染絹付白及金マルキーズ	1	1,800
小肘掛椅子	1	550
二人掛腰掛	1	2,000
屏風	1	2,000
上部大理石1m60cmの架机	1	3,750
上部大理石鍍金物付1m60cmの家具	1	6,500
上部大理石羅紗付円机	1	2,000
上部大理石小机	1	750
同上	1	750
盆栽棚 (台)	1	700
ピアノ付足台 (ピアノ用腰掛)	4	160
燭台	4	2,700

※2 外交資料館所蔵の文書には、
 敷五等旭日章
 仏国人ヘンリー・フルジノア
 (Henri Fourinois)
 所持勲章
 葡萄牙国オールドル・テュクリ
 スト勲章
 仏蘭西国シウヴァリエード・
 ラ・レジオンドヌール勲章
 右者東宮御所御造営ニ方り仏国に
 於て数年御所御造営用の装飾品及家
 具の意匠製作等に専心従事勉勵の
 処今般全部竣成を告げ其功勞顯著
 なる者と認め候に付之を報酬とし
 て頭書の通叙叙相成候様御取計有
 之度此段及照會候也
 明治四十年一月二十六日
 宮内大臣 田中光顕
 外務大臣 子爵 林 巖
 と記されている。



小肘掛椅子

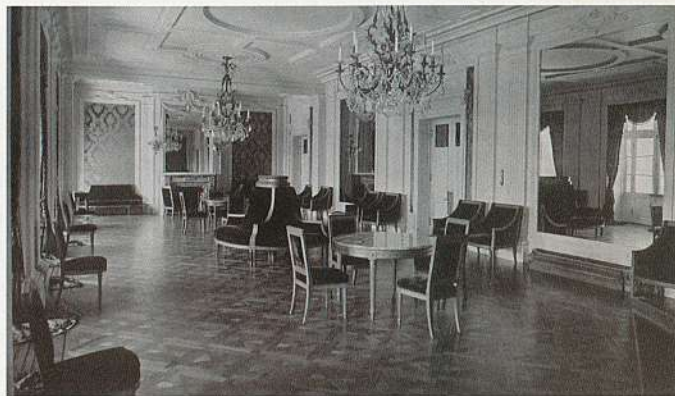
●**伺候之間 (階下奥広間)**
 伺候之間は玄関突き当たり、朝日之間の真下にあたる部屋で、これは待合室的な役割を持たせた部屋と考えられています。家具を納入したのはドイツ・ライプツヒ在住のモスレ (Mosle, Alexander George) です。モスレは日本に二十年近く滞在し、武器を扱うクルップ社の代理店業務を行う傍ら、日本の美術品などを積極的に収集したと言われています。彼は帰国後、在ライプツヒ日本領事館の名譽領事にも任命されています。東宮御所に収めた家具は、モスレがケルンの家具業者パレンベルグに発注し、納入させたものです。彼自身が、室内装飾に携わっていたかどうかは不明です。
 カーテン壁張裂地とも飯田新七が納入したものです。

※3 現在宮内庁書庫部に遺る文献には下記のように記された請求書や領収書が挟まれている。
 MOBEL-FABRIK MIT DAMPFBEHEBER (家具商)
 HEINR. PALLENBERG (ハインリッヒ・パレンベルグ)
 Konigl. Preuss. Hoflieferant (宮廷御用通)
 Wiener Welt-Ausstellung 1873 EHREN-DIPLOM
 (一八七三年 ウィーン万博受賞の栄誉を受け)

最後に
 室内装飾がどのように意図され、業者が選定されたのかについては未だ不明ですが、前に記した山本直三郎の文章にあるように、単に豪華さだけではなく、片山が室内装飾も含めた日本国内の建築およびそれに関連する技術の向上を企図し、取り組んだ結果、内外装において、「壮麗」となる宮殿の成立に至ったと考えることができるのではないのでしょうか。



肘掛椅子



家具の名称	数量	単価/マルク
腰掛 (赤ビロード)	4	750
肘掛椅子 (同上)	8	425
椅子 (同上)	12	120
中央玉子形四ヶ所腰掛	1	3,360
丸机 (上部大理石架)	2	790
大理石暖炉	2	1,600
同附属品	2	1,050
六燭々台	2	1,100
大理石暖炉柱台	2	1,200



長椅子



小椅子



長椅子



長椅子



家具の名称	数量	単価/フラン
2mアカジュー製	1	1,500
モケット張腰掛	4	900
長さ1m40cm同断椅子 (仕様 前同断)	9	200
長さ2m34cm巾1m66cm英国式球戯台付属品一式付	1	3,650
長さ2m80巾1m55cm	1	2,500
仏国式球戯台同断付属品一式付		

家具の名称	数量	単価/フラン
キュー台	2	300
小卓子	2	400
長さ2m80cm腰架	2	1,600
長さ1m80cm腰架	1	1,200
大理石円卓直径1m10cm	1	1,200
小卓子	2	500

●**球戯室 (階上)**
 球戯室はビリヤードを楽しむ部屋で、フランス式・イギリス式それぞれのビリヤード台一台ずつを中心に配置し、他の部屋の内装とは趣の異なる部屋となっています。この部屋の家具もフルデコアが納めたものです。壁張裂地は納戸色経純絹糸織毛糸罽大模様、カーテン裂地は綾目織地オリーブ色欧風大模様でいずれも飯田新七が納入したものです。

〈ご案内〉
 明治村開村45周年記念特別展
 赤坂離宮を彩った
宮廷家具 華麗なる
 平成21年 平成22年
 11月28日(土)~5月9日(日)
 会場: 博物館明治村内 三重県庁舎

冬の催しもの

浪漫チック 明治村

平成21年12月12日(土)～平成22年2月21日(日)

12～2月の月曜日と12月31日は休村。1月1日～6日までは開村。(年末年始の休村日は裏表紙のカレンダーをご覧ください)

クリスマスイベント

- ★クリスマスデコレーション
～12月25日(金)
〈聖ザビエル天主堂、聖ヨハネ教会堂ほか〉
- ★ハンドベルコンサート
12月20日(日) 13:00～、14:00～
〈聖ザビエル天主堂〉
出演/金城学院中学校ハンドベルクワイア
- ★クリスマスミサ
12月23日(祝) 11:00～ 〈聖ザビエル天主堂〉
- ★教会クリスマスコンサート
12月23日(祝) 13:30～、14:30～
〈聖ザビエル天主堂〉
- ★クリスマス演奏会
12月24日(木) 13:00～、14:00～
〈聖ザビエル天主堂〉
出演/師勝はなの樹幼稚園

初春イベント

- 日本各地の門松・しめ縄めぐり
1月1日(祝)～1月31日(日)
〈第八高等学校正門・東松家住宅・京都中井酒造・
宇治山田郵便局・高田小熊写真館ほか〉
- 祝餅つき
1月2日(土) 12:00～、14:00～ 〈呉服座前〉
出演/めでたや
- 新春祝い「獅子舞・祭り太鼓公演」
1月3日(日) 13:00～、14:00～ 〈呉服座前〉
出演/歌舞劇団 田楽座
- 日本のあそび体験
1月1日(祝)～3日(日)
10:00～15:00
〈食道楽のカフェ前芝生広場〉



バレンタインイベント

- シニアバレンタイン 100
2月2日(火)～2月14日(日)
お2人の年齢が合わせて100歳以上のカップルは
どちらか1名様の入村を無料にいたします。
- バレンタイン・コンサート
2月6日(土)・7日(日)・11日(祝)・13日(土)・14日(日)
13:00～、14:30～ 〈聖ザビエル天主堂〉

あったかいろいろ (期間中)

- ♥ホット(HOT)ギャラリー 〈東山梨郡役所〉
暖かなギャラリーで、近岡善次郎氏の水彩画
「明治の西洋館」をお楽しみください。
- ♥「古今東西あったかお雑煮フェア」
〈尾張茶寮など村内各飲食店〉 期間中

※イベントは予告なく変更する場合があります。